

研究報告

平成28年度 共同研究報告

産学連携委員長 佐野正枝

公益財団法人にいがた産業創造機構の助成金となる平成27年度市場開拓技術構築事業「樹脂のナノ複合化技術の開発と高付加価値製品製造への応用展開」における研究業務の一部について、参加機関の東伸洋行株式会社より受託した。

本事業の目的は地元企業が開発したナノレベルで混合できる機械を活用し、従来にない高機能プラスチック材料を開発することであり、市場開拓の一つである新規歯科材料の開発と評価に研究協力する意義は大きいと考える。

実施期間は、第1期が平成28年10月1日から平成29年9月30日まで、第2期が平成29年10月1日から平成30年3月31日までの2年間である。学内では佐野正枝教授を研究代表とする歯科技工士学科、附属歯科診療所の研究チームが、委託された試料について、各種の物性試験と臨床研究を実施する。28年度は引張試験、硬度試験、表面粗さ試験、研磨性試験を実施した。歯科技工士学科の飛田滋教授、丸山満講師、伊藤圭一講師、木下美香助手が担当、専攻科生2名が協力し、結果を東伸洋行株式会社に報告した。